



| 2026/5/29  | 終値        | 前日比     | 騰落率   |
|------------|-----------|---------|-------|
| Dow30      | 51,032.46 | +363.49 | +0.7% |
| S&P500     | 7,580.06  | +16.43  | +0.2% |
| NASDAQ     | 26,972.62 | +55.15  | +0.2% |
| T-Bond 30Y | 4.98%     | 0bp     |       |
| T-Note 10Y | 4.44%     | -1bp    |       |
| T-Note 5Y  | 4.14%     | -2bp    |       |
| T-Note 2Y  | 3.99%     | -3bp    |       |
| WTI 原油 7月  | 87.36     | -1.54   | -1.7% |
| COMEX 金 8月 | 4,593.0   | +60.6   | +1.3% |

\*米国債の利回りは東部時間午後4時前後の値です。

|         | NYSE    | NASDAQ    |
|---------|---------|-----------|
| 値上り銘柄数  | 2,248   | 2,361     |
| 値下り銘柄数  | 2,287   | 2,514     |
| 出来高(万株) | 272,303 | 1,211,870 |

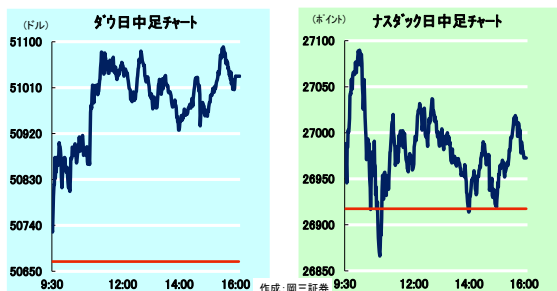
| 過去1年(終値) | Dow30               | NASDAQ              |
|----------|---------------------|---------------------|
| 高値       | 51,032.46 (26/5/29) | 26,972.62 (26/5/29) |
| 安値       | 42,171.66 (25/6/18) | 19,113.77 (25/5/30) |

| シカゴ日経先物 | 清算値    |        | 大証比          |
|---------|--------|--------|--------------|
|         | 円建て    | ドル建て   |              |
|         | 66,225 | 66,230 | -245<br>-240 |

\*数値は最終確定値ではなく、変更となる場合があります。

## <株式相場>

主要3指数は上昇し、揃って史上最高値を更新。週間ベースでは、NYダウが+0.9%、S&P500が+1.4%、ナスダックが+2.4%だった。米国とイランの戦闘終結に向けた交渉進展期待から、米国株は上昇して取引を開始した。通期の売上高見通しを上方修正したテル・テクノロジーズ(+32.8%)などテクノロジーセクターが堅調。その後、ジェフ・ベゾス氏の宇宙企業ブルーオリジンのロケット爆発を受けて、エクスター(-1.4%)など宇宙関連株が下落し、ナスダックは売りに押される場面も。もっとも、トランプ大統領が「イランとの停戦延長に向けた暫定合意について最終判断を下す」と表明すると、合意期待が相場の支えとなった。IBM(+12.8%)が急伸し、NYダウは堅調推移が続いた。午後に入り、3Qの会員数の伸び減速が嫌気されたコストコホールセール(-3.9%)など生活必需品セクターが下落する中、米国株の上値は限定的。引けにかけては、AI需要期待や原油安が好感される中、主要3指数は買いが優勢となり、揃って上昇して取引を終えた。ナスダックは7日続伸し、S&P500は9週連続で上昇した。



## <債券相場>

米10年国債は上昇し、利回りは低下。朝方の米国債は横ばい圏で推移した。午後にかけて、トランプ大統領が「イランとの停戦延長に向けた暫定合意について最終判断を下す」と表明し、原油価格が下落すると、短期国債中心に買いが優勢となった。午後4時頃の10年国債利回りは前日比-1bpの4.44%近辺で推移している。

## ■パウマンFRB副議長、一時的な価格ショックを過度に重視すべきでない

FRBのパウマン副議長(銀行監督担当)は、イラン戦争がインフレに及ぼす影響を判断するのは時期尚早だとし、政策当局者は一時的なショックを過度に重視すべきではないとの見解を示した。一方で、イラン戦争が長期化すればするほど、インフレ押し上げ圧力が強まる可能性は高まることも警告した。

## ■5月シカゴPMI、市場予想を上回る

シカゴ購買部協会が発表した5月の同地区製造業景況指数は62.7ポイントと、市場予想(50.3ポイント)を上回った。

## <当面の予定(米国)> 【各種媒体をもとに岡三証券作成】

| 日付   | イベント                                   | 予想     | 前回     |
|------|--|--------|--------|
| 1(月) | ISM製造業景況指数(5月)                         | 53.2   | 52.7   |
|      | 建設支出(4月、前月比)                           | +0.2%  | +0.6%  |
|      | 決算発表:ヒューレット・パカード・エンタープライズ等             |        |        |
| 2(火) | JOLT求人(4月、万人)                          | 683.3  | 686.6  |
|      | 決算発表:ダラー・ゼネラル、パロアルト・ネットワークス、アルタ・ビューティ等 |        |        |
| 3(水) | MBA住宅ローン申請指数(5/29)                     | --     | -8.5%  |
|      | ADP雇用統計(5月、前月比)                        | 11.6万人 | 10.9万人 |
|      | 製造業受注(4月、前月比)                          | +4.5%  | +1.5%  |
|      | ISM非製造業景況指数(5月)                        | 53.7   | 53.6   |
|      | 決算発表:メーシーズ、プロトコム、クラウドストライク・ホールディングス等   |        |        |
| 4(木) | 新規失業保険申請件数(5/30)                       | 213千件  | 215千件  |
|      | 決算発表:シエナ、プラネット・ラプス等                    |        |        |
| 5(金) | 非農業部門雇用者数(5月、前月比)                      | 9.0万人  | 11.5万人 |
|      | 失業率(5月)                                | 4.3%   | 4.3%   |

\*内容が一部変更されることがありますので、ご了承ください。

## <欧州概況>

| 2026/5/29   | 終値        | 前日比    | 騰落率   |
|-------------|-----------|--------|-------|
| STOXX 600   | 626.00    | +0.89  | +0.1% |
| FTSE 100(英) | 10,409.28 | -16.68 | -0.2% |
| DAX 30(独)   | 25,104.70 | +12.45 | +0.0% |
| CAC 40(仏)   | 8,183.34  | -5.53  | -0.1% |
| 英10年国債      | 4.81%     | 0bp    |       |
| 独10年国債      | 2.94%     | -2bp   |       |

\*各国債の利回りは米国東部時間午後1時前後の値です。

## 重要な注意事項

### 免責事項

- ・本レポートは、投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたものであり、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。また、本レポート中の記載内容、数値、図表等は、本レポート作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更される場合があります。なお、本レポートに記載されたいかなる内容も、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。
- ・本レポートは、岡三証券が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されたものですが、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。企業が過去の業績を訂正する等により、過去に言及した数値等を修正することがありますが、岡三証券がその責を負うものではありません。
- ・岡三証券及びその関係会社、役職員が、本レポートに記載されている有価証券について、自己売買または委託売買取引を行う場合があります。岡三証券の大量保有報告書の提出状況については、岡三証券のホームページ (<https://www.okasan.co.jp/>)をご参照ください。

### 【手数料およびリスクについての重要な注意事項】

- ・金融商品の購入には手数料等その他の費用がかかります。
- ・金融商品にはリスク(元本損失を生じるおそれ)があります。
- ・取引や商品ごとに手数料等及びリスクが異なりますので、詳細は右記 QR コードのリンク先「手数料およびリスクについての重要な注意事項」をよくご確認ください。本 QR コード先の手数は閲覧時点の最新内容であり、本レポート作成時点の条件とは異なる場合があります。リスク・手数料等を記載した書面をご請求される場合、当社コンタクトセンター(☎0120-390603)までお問い合わせ下さい。



<https://www.okasan.co.jp/disclaimer.html>

### 【日本以外の地域における本レポートの配布】

- ・香港: 本レポートは、香港証券先物委員会(SFC)の監督下にある岡三国際(亞洲)有限公司によって、SFC に規定される適格機関投資家(PI)に配信されたものです。本レポートに関するお問い合わせは岡三国際(亞洲)有限公司にお願いします。
- ・米国: 本レポートの作成者は、米国の証券業界の自主規制機関(FINRA)にリサーチ・アナリストとして登録されておらず、リサーチレポートの作成およびアナリストの独立性に関する米国規制の適用を受けません。第三者による本調査レポートは、1934年証券取引所法規則第15a-6条(改正を含む)に定められる主要米国機関投資家(Major US Institutional Investors)に対してのみ、米国の証券会社である Wedbush Securities Inc.(1934年証券取引所法第15条に基づき登録、以下「Wedbush」といいます。)により、米国内で配布されます。Wedbush による米国内の本レポート配布に関しては Wedbush が全責任を負うものといたします。本レポートは、いずれかの管轄区域内の法令等により Wedbush が本レポートの提供を禁止または制限されている投資家を対象としたものではありません。本レポートを閲覧する前に、Wedbush が関連法令・規制に基づいてお客様に投資関連資料を提供することが許可されている旨をご自身でご確認ください。本レポートを受領・閲覧し、記載されている証券の取引を希望する米国内の投資家は全て、本レポートの発行者ではなく、以下の者と取引を行う必要があります: Wedbush Securities Inc., 1000 Wilshire Blvd, Los Angeles, California 90017, 電話番号+1(646)604-4232。
- ・その他の地域: 本レポートは参照情報の提供のみを目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。本レポートの受領者は、自身の投資リスクを考慮し、各国の法令、規則及びルール等の適用を受ける可能性があることに注意をする必要があります。地域によっては、本レポートの配布は法律もしくは規則によって禁じられております。本レポートは、配布や発行、使用等をすることが法律に反したり、岡三証券に何らかの登録やライセンスの取得が要求される国や地域における国民や居住者に対する配布、使用等を目的としたものではありません。

※本レポートは、岡三証券が発行するものです。本レポートの著作権は岡三証券に帰属し、その目的いかんを問わず無断で本レポートを複写、複製、配布することを禁じます。

### 岡三証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第53号

加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人資産運用業協会

一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

(2026年5月改定)